

人文科学論集

第103号 2024年3月

論文

村上春樹「《同時代としてのアメリカ 1》

疲弊の中の恐怖—スティーブン・キング」を読む

..... 井 玉 康 仁 1

即興型日本語ディベートの有用性

..... 伊 藤 利 明 17
石 村 由 利 子

"The shepherd's brow" とスプーンの中の嵐

..... 大 野 隆 37

名古屋経済大学人文科学研究会会則

(名 称)

第1条 本会は、名古屋経済大学人文科学研究会と称する。

(目 的)

第2条 本会は、人文科学の研究並びに普及を目的とする。

(事 業)

第3条 本会は、その目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 機関誌「人文科学論集」の発行。
2. そのほか目的達成に必要な事業。

(会 員)

第4条 本会は、次の会員をもって組織する。

1. 正会員：名古屋経済大学の専任教員であって入会した者。
2. 準会員：評議員会において入会を認められた者。

(評議委員会)

第5条 本会に評議員会を置き、本会の正会員をもって評議員とする。

- ② 評議員会は、会長が招集し、年1回以上開催する。
- ③ 評議員会は、評議員の過半数により成立し、議決は、出席者の過半数による。

(役 員)

第6条 本会に、次の役員を置く。

1. 会 長：1名
 2. 編 集 員：2名
 3. 庶務会計：1名
- ② 役員は、役員会を構成し、会務を執行する。
 - ③ 人選は役員会が行う。その場合、退任者は現任役員として2年以上を経過した者とする。
 - ④ 役員の役職は、役員会で立案し、評議員会において決定する。
 - ⑤ その他評議員会において必要と認めた場合は、臨時の役員を置く。

(経 費)

第7条 本会の経費は、本学の年間研究予算その他をもってあてる。

(事業年度)

第8条 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(改 正)

第9条 本会会則の改正は、評議員の3分の2以上が出席する評議員会の過半数の議決によって行う。

附 則 本会則は平成29年4月1日より施行する。

■ 「人文科学論集」編集規定

- 1 本誌は、名古屋経済大学人文科学研究会の機関誌として年間1号発行する。
- 2 本誌は、別の会則に定める正会員、準会員、ならびに正会員と連名の共同執筆者の人文科学に関する論文・研究ノート・翻訳・その他の掲載にあてる。なお、編集委員会が必要と認めた場合には、正会員以外にも投稿を依頼することができる。
- 3 論文・研究ノート・翻訳・その他の投稿を希望する者は、別に定められた期日までに編集委員会に申し込む。
- 4 投稿原稿は、別に定められた期日までに編集委員会に提出する。
- 5 投稿原稿は、未発表のものに限る。
- 6 投稿原稿の審査にあたっては、編集委員会が必要に応じて外部レフリーに委嘱し、その意見を踏まえた上で、掲載の可否を決定する。
- 7 抜刷に関しては、執筆者の負担とする。
- 8 本編集規定は平成28年4月1日より適用する。

平成29年度改訂

■ 「人文科学論集」執筆規定

- 1 原稿の長さは図表等を含め和文20,000字、欧文1,800語を上限とする。ただし編集委員会において特に必要と認めた場合はこの限りではない。
- 2 原稿の提出に際しては、原稿の電子データを電子メールで編集委員に送り、あわせて印刷した原稿3部を編集委員に提出する。
- 3 欧文表題をつけること。
- 4 本執筆規定は平成28年4月1日より適用する。

■ 会員名簿 (50 音順)

[正会員]

金 村 久 美 (会長・編集)	中 村 真 咲
黒 川 淳 一	野 副 紫をん (庶務・会計)
佐 藤 正 之	宮 島 良 子 (編集)
末 岡 仁	四 辻 秀 紀
谷 川 毅	李 彩 華
郡 麻 里	井 土 康 仁

[準会員]

伊 藤 利 明	進 藤 鈴 子
大 野 隆	中 元 初 美
川 津 雅 江	日 隈 美 朱
下 川 郁 子	

令和6年3月19日発行
人文科学論集 第103号

名古屋経済大学人文科学研究会

愛知県犬山市内久保
郵便番号 484-8504

編集兼
発行者 金 村 久 美

印刷所 株式会社 一 蔵 社

JINMONKAGAKU-RONSHU

(The Journal of Science of Culture and Humanities)

No. 103

March 2024

CONTENTS

Articles

A Study of Haruki Murakami's

"Dojidai tositeno Amerika (Contemporary America) I

Horror in Exhaustion - Stephen King"

.....Yasuhito IDO 1

The Usefulness of Parliamentary Japanese Debate

.....Toshiaki Itoh 17

Yuriko Ishimura

"The shepherd's brow" and Tempests in Spoons

.....Takashi Ono 37

Edited and published by
The Society of Culture and Humanities
Nagoya University of Economics
Inuyama, Aichi, 484-8504 Japan